

経営動向

総合的に向上き傾向。
6月実績調査結果より

全業種での推移〔調査票回収 924 企業（有効回収率 56.0％）〕

【生産・売上】 増加したという企業は 12.9％と、前月調査の 13.1％から 0.2 点下回り、減少したとする企業は 43.0％と前月調査の 46.4％を 3.4 点下回ったことから指標は上向いた。

【収益】 増加したという企業は 9.2％と、前月調査の 9.9％から 0.7 点下回り、減少したとする企業は 46.8％と前月調査の 49.6％を 2.8 点下回ったことから、指標は上向いた。

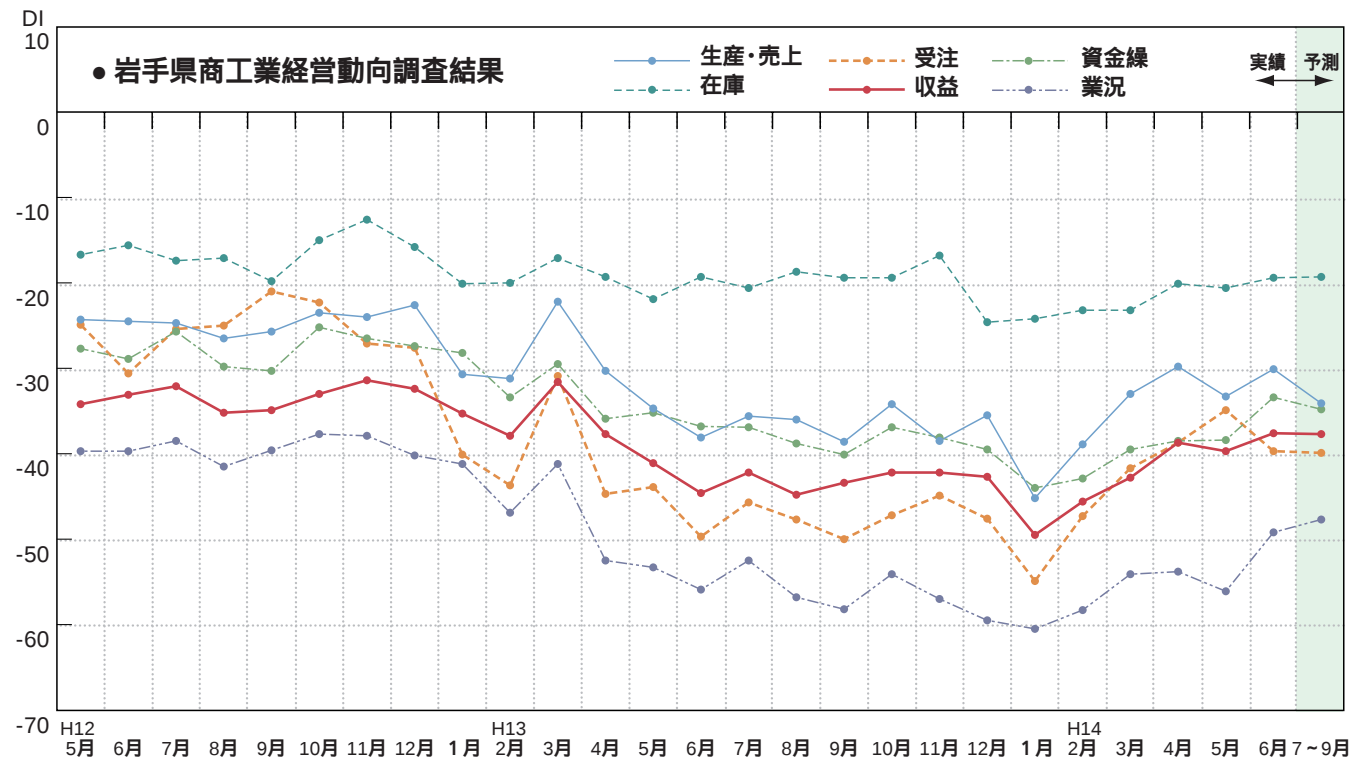
【資金繰り】 好転したという企業は 4.9％と、前月調査の 4.5％から 0.4 点上回り、悪化したと回答した企業は 38.4％と前月調査の 42.8％を 4.4 点下回ったことから、指標は上向いた。

【14 年 7 月～9 月の予測】 生産・売上が前年同月より増加すると予測している企業は 9.6％と、当月実績を 3.3 点下回っている。減少すると予測している企業は 43.7％と当月実績を 0.7 点上回っており、予測どおりならば指標は下向きとなる。

収益は増加 8.0％（当月実績比 1.2 点低下）、減少 45.7％（同 1.1 点低下）となっており、予測どおりならば指標は横ばいとなる。

資金繰りは好転 5.4％（当月実績比 0.5 点上昇）、悪化 40.3％（同 1.9 点上昇）となっており、予測どおりならば指標はほぼ横ばいとなる。

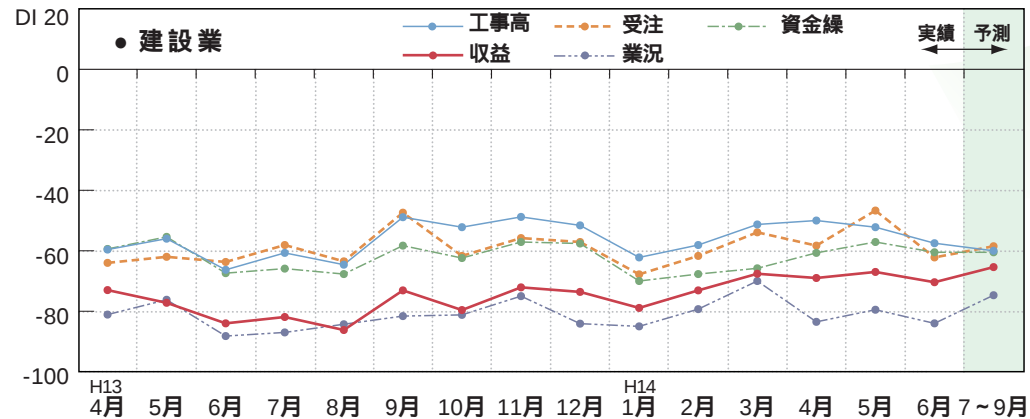
この調査結果はDI値で表しています。DI値とは増加（好転）企業割合から減少（悪化）企業割合を差引いた指数です。（増減は前年同月比）



業種別経営動向 建設業

建設業全体では、工事高が前年同月より増加したとする企業は12.5％と前月調査の14.4％を1.9ポイント下回り、減少したとする企業は70.0％と前月調査の66.7％を3.3ポイント上回ったことから、指標は下向いた。

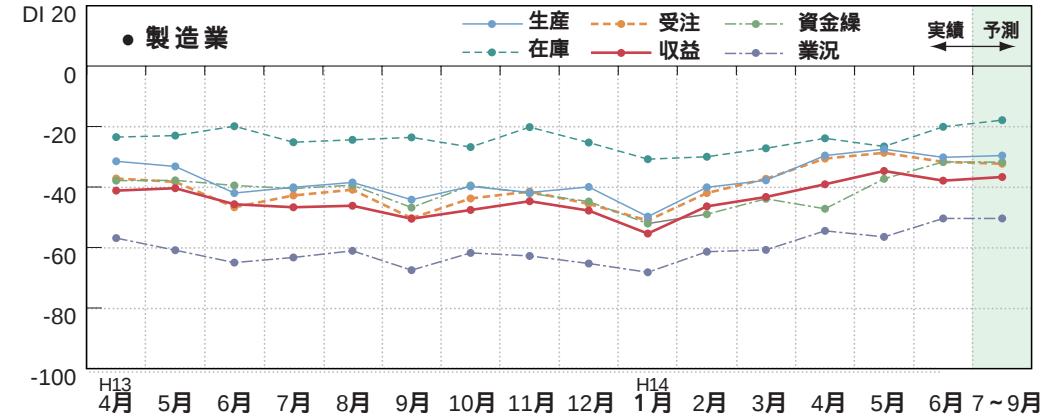
また、収益は増加6.2％（前月調査4.4％）減少76.5％（同71.4％）で指標は下向いた。



業種別経営動向 製造業

製造業全体では、生産が前年同月より増加したとする企業は13.4％と前月調査の17.7％を4.3ポイント下回り、減少したとする企業は43.5％と前月調査の45.3％を1.8ポイント下回ったことから、指標は下向いた。

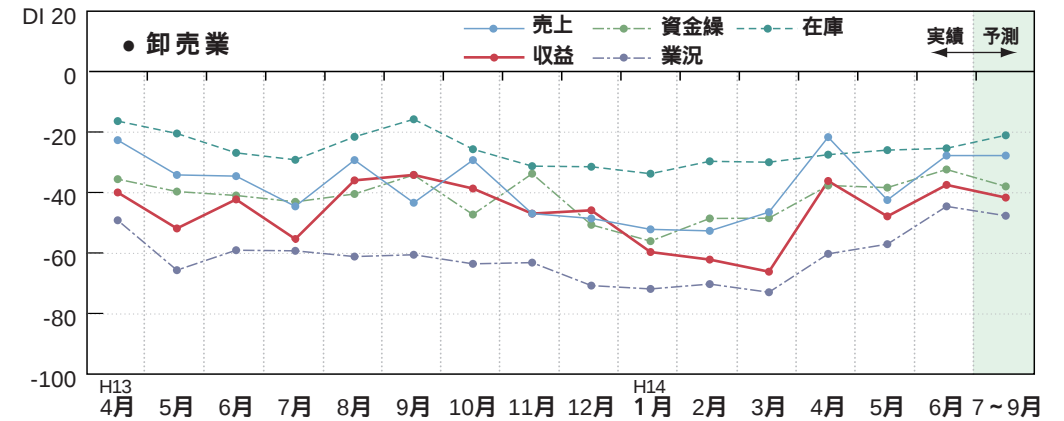
また、収益は増加11.9％（前月調査13.8％）減少49.8％（同48.5％）で指標は下向いた。



業種別経営動向 卸売業

卸売業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は16.7％と前月調査の12.3％を4.4ポイント上回り、減少したとする企業は44.4％と前月調査の54.8％を10.4ポイント下回ったことから、指標は上向いた。

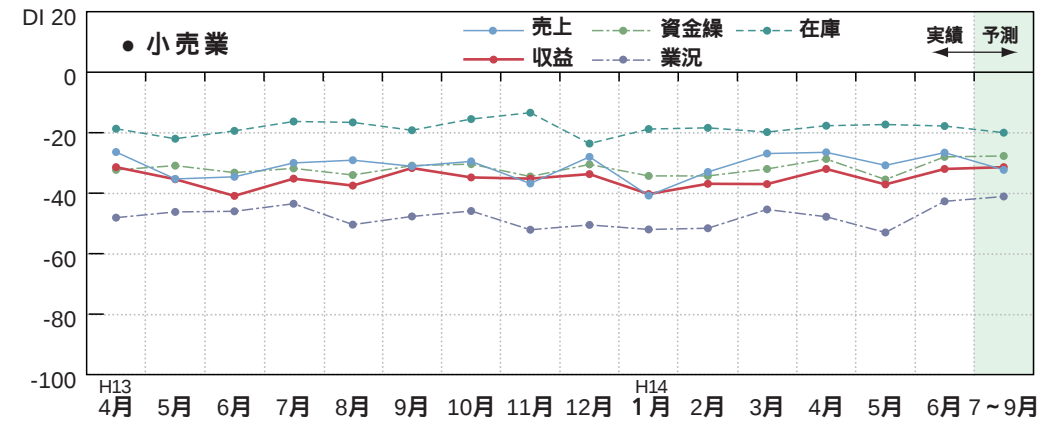
また、収益は増加9.7％（前月調査9.6％）減少47.2％（同57.5％）で指標は上向いた。



業種別経営動向 小売業

小売業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は11.1％と前月調査の9.4％を1.7ポイント上回り、減少したとする企業は37.7％と前月調査の40.3％を2.6ポイント下回ったことから、指標は上向いた。

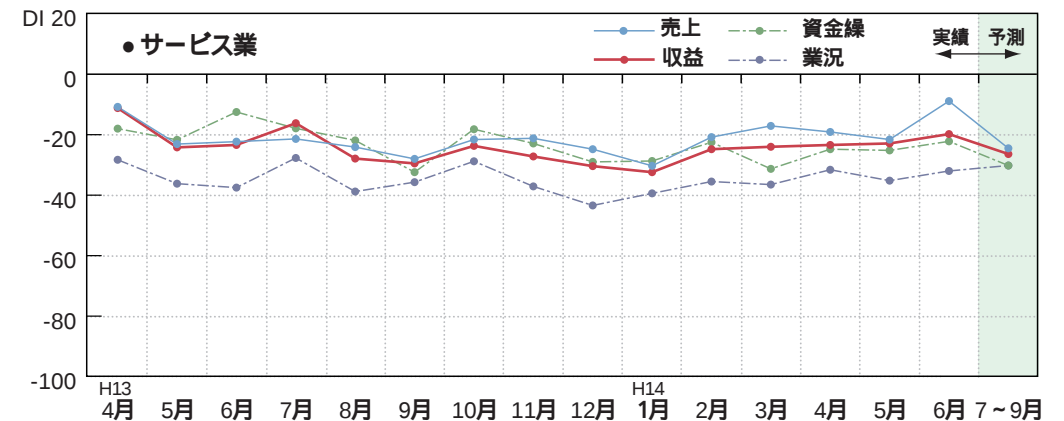
また、収益は増加7.3％（前月調査7.0％）減少39.3％（同44.1％）で指標は上向いた。



業種別経営動向 サービス業

サービス業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は17.0％と前月調査の13.5％を3.5ポイント上回り、減少したとする企業は25.9％と前月調査の35.1％を9.2ポイント下回ったことから、指標は上向いた。

また、収益は増加11.7％（前月調査13.8％）減少31.5％（同36.7％）で指標は上向いた。



注1 調査時点は原則として各月末現在である。
2 6月までは実績値で7～9月は予測値である。
3 「業況」とは、各企業が同種産業の状態を判断したものである。

業種別売上・収益DI表についてはホームページに掲載。

お問合わせ先

情報研修課

TEL 019-621-5389 FAX 019-621-5481

URL <http://www.joho-iwate.or.jp/sangyo/> E-mail joho@joho-iwate.or.jp